



①【南西側から校舎と体育館をみる】
 ・広いグラウンドで空も広く、外部環境に恵まれています。
 ・のびのびとした広さを大切にしたいです。



② 【部室とわきの樹木】
 ・樹形が綺麗で、紅葉も美しいです。
 ・季節感を演出できるため残したいと考えます。



③ 【部室と屋外倉庫】
 ・既存の部室と屋外倉庫は可能であれば活用したいと考えます。



④ 【昇降口】
 ・印象的なデザインの昇降口です。
 ・校章のある既存校舎の記憶と考えます。



⑤ 【道場】
 ・敷地内で最も古い建物です。
 ・旧耐震基準であるため残すのかが課題です。



⑥ 【北側に広がる敷地】
 ・北側に敷地が広がっています。
 ・有効活用したい場所です。



⑦ 【屋根付き駐輪場】
 ・義務教育学校として新設した場合にも自転車の利用想定数を満たす大きさです。
 ・できるだけ既存を活用したいと考えます。



⑧ 【校舎と体育館の渡り廊下】
 ・校舎と体育館と校庭の全てが面します。
 ・建物同士、内部と外部をつなぐ、とても重要で、良い場所です。



⑨ 【北東側の樹木】
 ・樹形が綺麗で季節感を演出するポイントとなる木々です。
 ・残したいと考えます。



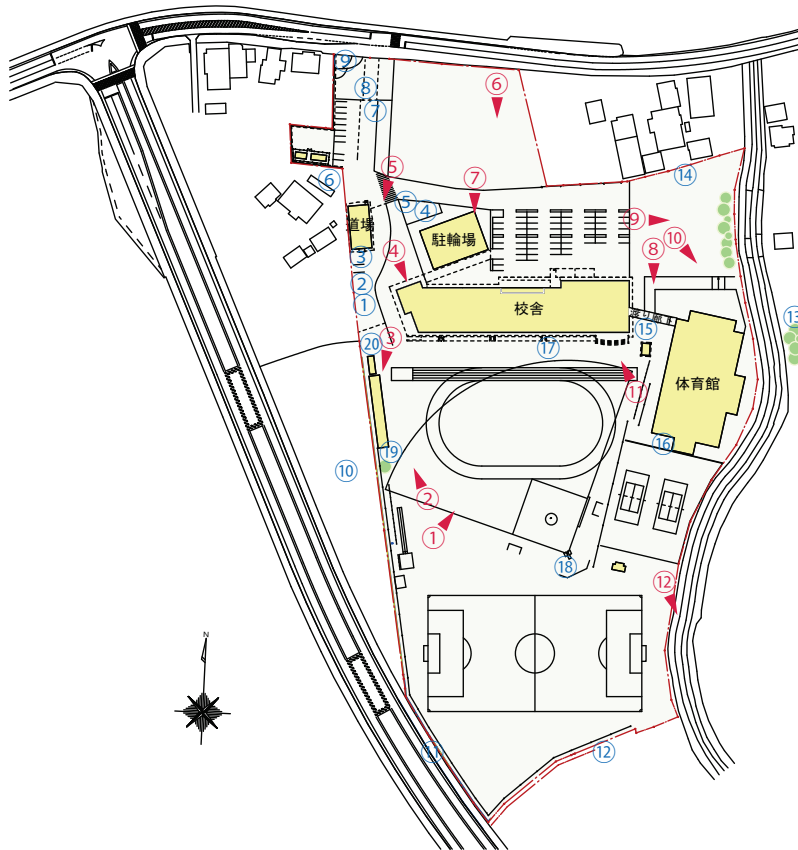
⑩ 【体育館裏のプール跡地】
 ・体育館裏にプール跡地が広がります。
 ・有効活用したい場所です。



⑪ 【音楽室とグラウンドのつながり】
 ・内部の活動が外部まで広がる場所です。
 ・内部と外部のつながりにより多様な活動が期待できます。



⑫ 【敷地の東側を流れる小川】
 ・小川北中の敷地の大きな特徴の一つで、小川の流れる音も聞こえてきます。
 ・ぜひ活かしたい場所です。



- ① 【南西側から校舎と体育館をみる】
- ② 【部室とわきの樹木】
- ③ 【部室と屋外倉庫】
- ④ 【昇降口】
- ⑤ 【道場】
- ⑥ 【北側に広がる敷地】
- ⑦ 【屋根付き駐輪場】
- ⑧ 【校舎と体育館の渡り廊下】
- ⑨ 【北東側の樹木】
- ⑩ 【体育館裏のプール跡地】
- ⑪ 【音楽室とグラウンドのつながり】
- ⑫ 【敷地の東側を流れる小川】
- ⑬ 【校訓碑】
- ⑭ 【石碑 1】
- ⑮ 【石碑 2】
- ⑯ 【校歌碑】
- ⑰ 【石碑 3】
- ⑱ 【西側隣地竹林】
- ⑲ 【正門】
- ⑳ 【正門の石柱】
- ㉑ 【入口付近の花壇】
- ㉒ 【西側隣地の畑】
- ㉓ 【茨城空港線との接道部分】
- ㉔ 【小川へ続く南側の小道】
- ㉕ 【東側の印象的な木】
- ㉖ 【北側隣地の民家】
- ㉗ 【菜園】
- ㉘ 【体育館と機械室のくぼみ】
- ㉙ 【フラグボール】
- ㉚ 【校庭の中央にあるバックネット】
- ㉛ 【部室わきのベンチ】
- ㉜ 【体育倉庫からあふれる手押し車】



① 【校訓碑】

- ・中学校の建替えの際に移設されています。
- ・メモリアルとして残し方を考えます。



② 【石碑1】

- ・中学校の建替えの際に移設されています。
- ・メモリアルとして残し方を考えます。



③ 【石碑2】

- ・中学校の建替えの際に移設されています。
- ・メモリアルとして残し方を考えます。



④ 【校歌碑】

- ・中学校の建替えの際に移設されています。
- ・メモリアルとして残し方を考えます。



⑤ 【石碑3】

- ・中学校の建替えの際に移設されています。
- ・メモリアルとして残し方を考えます。



⑥ 【西側隣地竹林】

- ・西側隣地の民家に竹林が茂ります。
- ・借景として考えられます。



⑦ 【正門】

- ・既存の正門は大型バスの出入りができる幅があります。
- ・再利用可能と考えます。



⑧ 【正門の石柱】

- ・正門のわきに校名のプレートが埋め込まれた石柱があります。
- ・再利用可能と考えます。



⑨ 【入口付近の花壇】

- ・入口の花壇は特徴的なデザインであり、印象的な出入口を演出しています。
- ・可能であれば残したいと考えます。



⑩ 【西側隣地の畑】

- ・敷地の西側隣地には畑が広がります。
- ・畑にとって朝日は重要であるため、建物の影を落とさないよう配慮が必要です。



⑪ 【茨城空港線との接道部分】

- ・敷地の南西側の一部が接道しています。
- ・グラウンドへの車両出入口として整備できることが考えられます。



⑫ 【小川へ続く南側の小道】

- ・南側隣地は水路へ続く小道がありますが、茂みとなっており、歩くには困難です。
- ・まちと小川をつなぐ大切な場所と考えます。



⑬ 【東側の印象的な木】

- ・体育館の東側隣地に印象的な木が育っています。
- ・借景として活用したい景色です。



⑭ 【北側隣地の民家】

- ・北側隣地に民家が面しています。
- ・日当たりを考慮することや、建物の圧迫感を与えないなど周辺配慮が必要です。



⑮ 【菜園】

- ・渡り廊下の南側に学校菜園があります。
- ・屋外の敷地利用として菜園用地も検討します。



⑯ 【体育館と機械室のくぼみ】

- ・体育館棟のくぼみにはベンチがあります。
- ・生徒のお気に入りの場所である可能性があります。



⑰ 【フラッグポール】

- ・中学校の建替えの際に移設されています。
- ・再利用可能と考えます。



⑱ 【校庭の中央にあるバックネット】

- ・校庭の中央にバックネットがあります
- ・校庭を分断していると感じます。
- ・校庭を有効活用できる場所に移設したいと考えます。



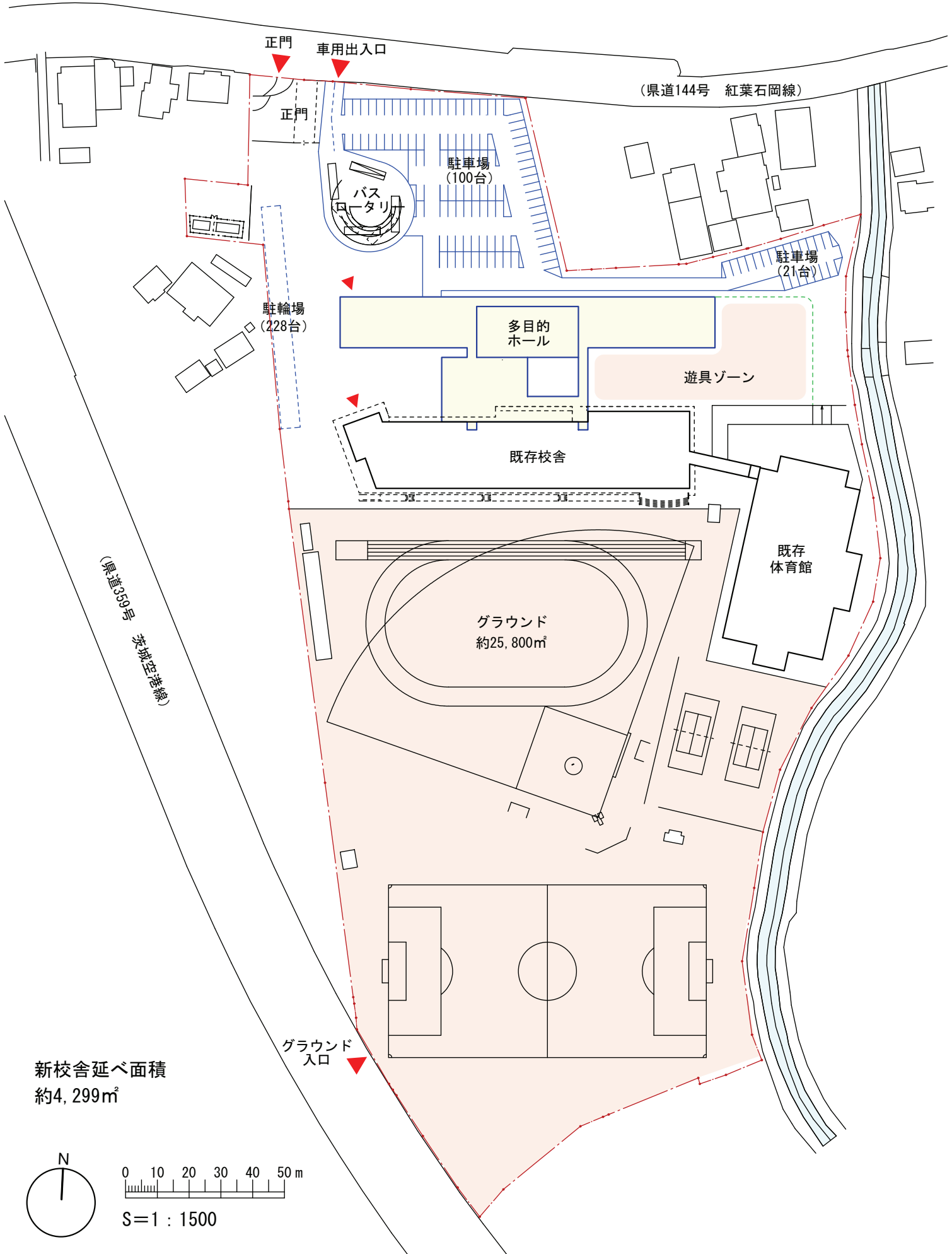
⑲ 【部室わきのベンチ】

- ・部室の南側にベンチやタイヤが置かれています。
- ・生徒のお気に入りの場所である可能性があります。

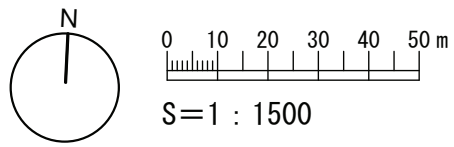


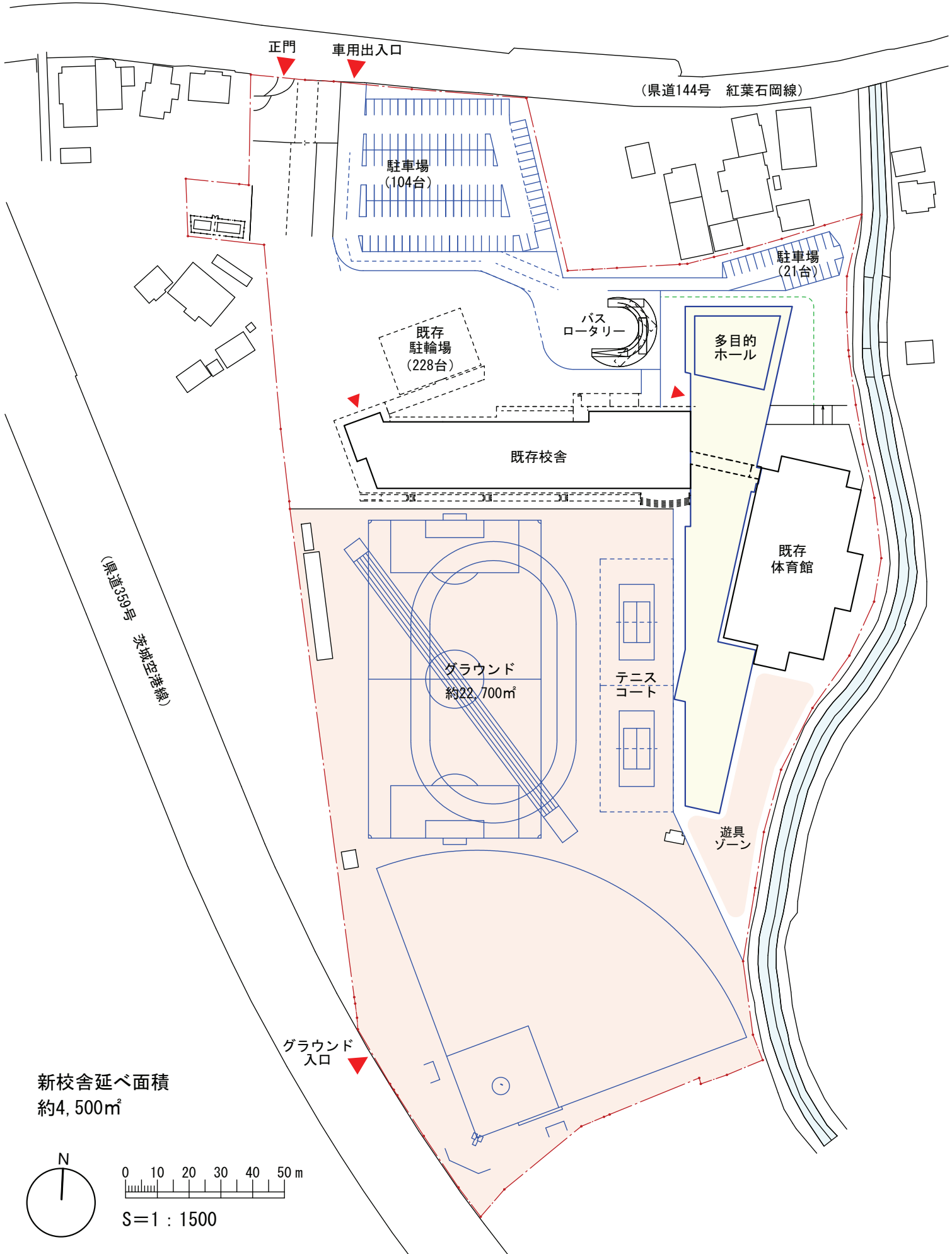
⑳ 【体育倉庫からあふれる手押し車】

- ・体育倉庫の北側に沢山の手押し車があります。
- ・広い校庭を維持する為に、適した大きさの倉庫等が必要と考えます。

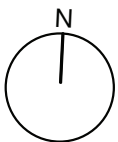


新校舎延べ面積
約4,299㎡



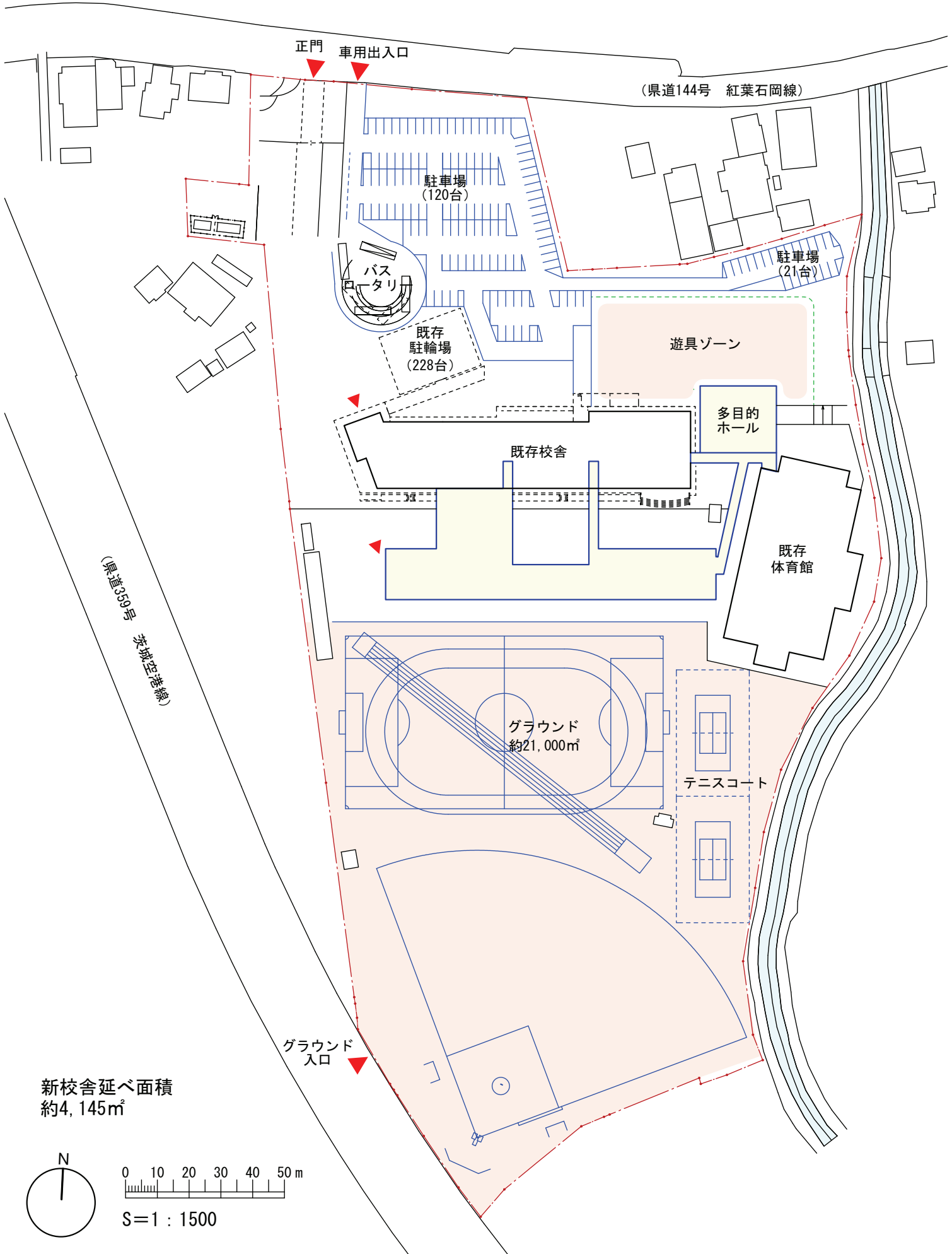


新校舎延べ面積
約4,500㎡

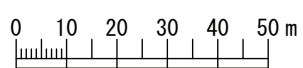
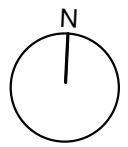


0 10 20 30 40 50 m

S=1 : 1500



新校舎延べ面積
約4,145㎡



S=1 : 1500

A・B・Cの3配置案の比較

※ 現在の小川中学校の敷地内（約48,000㎡）に、新校舎を増築する際の、建物の配置について検討します。

※ 具体的な平面計画は今後の検討となりますが、3案とも同じ規模（約4,500㎡）の2階建ての建物を想定し既存校舎に連絡できる位置に配置しています。

※ 正門はほぼ現在の位置とし、武道場を撤去、既存校舎と体育館は継続使用を前提としています。その他、グラウンドのトラックやテニスコート、屋外トイレなどは再検討を前提とします。

※ スクールバスは、県道側からのアプローチを想定し、バス専用の回転スペースとしています。

	A-0案	B-0案	C-0案
構成イメージ			
・校舎			
・体育館			
①新校舎			
②多目的			
③遊具ゾーン			
配置計画概要	・既存校舎の北側（県道側）に新しい校舎を配置	・既存校舎の東側（体育館側）に新しい校舎を配置	・既存校舎の南側（グラウンド側）に新しい校舎を配置
アプローチの計画	・車とバスを校舎北側に展開 ・駐輪場を新設	・車とバスを校舎北側に展開 ・既存駐輪場を利用	・車とバスを校舎北側に展開 ・既存駐輪場を利用
駐車台数 （現在：54台）	・約100台	・約104台	・約120台
グラウンドの計画	・現在の校庭をそのまま保持 ・トラック等の配置変更可能	・テニスコートが縦並び	・テニスコートが縦並び
トラックの向き	・東西、南北どちらも可能	・南北を前提	・東西を前提
グラウンド面積	・約25,800㎡	・約23,200㎡	・約21,000㎡
遊具ゾーンの位置	・体育館の北、新校舎の東側（川側）	・体育館の南、新校舎の東側（川側）	・既存校舎と体育館の北側
普通教室の配置	・既存校舎：南向き3学年 ・新校舎：南向き6学年	・既存校舎：南向き3学年 ・新校舎：東西向き6学年	・既存校舎：南向き3学年 ・新校舎：南向き6学年
その他			